令和７年度北海道こどもの意見反映推進事業

フィードバック資料

行きたいと思える

高校について

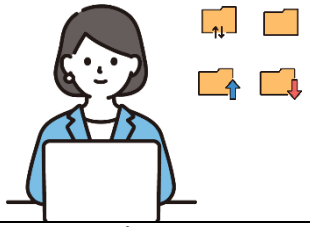
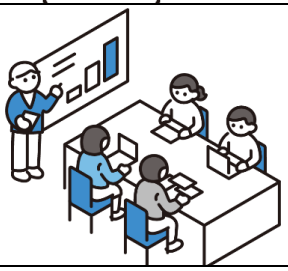
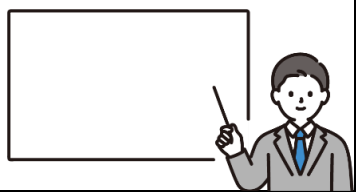
北海道教育庁学校教育局高校教育課

（１）　意見募集の概要

	対面	インターネットなど
い　つ	令和７年９月19日～11月17日	令和７年９月30日～12月５日
どこで	北海道内の５か所の学校	オンラインなど
だれに	生徒会に所属している人や、クラスの人など68名（意見：974件）	北海道に住んでいるすべてのこども・若者（意見：236件）
方　法	学校を直接訪問して、ファシリテーターと対話しながら、思ったことを付箋に書き出してもらう方法で意見を聴きました。	匿名のＷＥＢアンケートや、訪問した学校以外でも同じ取組をしてもらい、意見を聴きました。
設問（小・中学生向け）	① 高校に進学するときに、どのようなことを大切にして学校を選びますか？ ② 高校に進学するとしたら、どんな高校生活を送りたいですか？ 高校で取り組みたいことは何ですか？ 	
設問（高校生向け）	① 高校に進学するときに、どのようなことを大切にして学校を選びましたか？ ② 高校生活を通じて、どのようなことを身につけたいですか？	

（2）意見の検討方法

沢山の意見をもらったので、次のような方法で検討を行いました。

順番	内容
①	学校訪問やWEBアンケートで、意見をもらう。 ↓
②	もらった意見を、担当する係の人が全部読む。 ↓
③	似ている意見をグループごとに分ける。 ↓ 
④	分けたグループごとに、反映方法を検討する。 ↓ 
⑤	反映結果を資料にまとめて、ホームページで発表する。 

※グループごとに分けた意見の一覧は、こちらのHPで公開しています。

（URL：https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kms/r6iken.html）

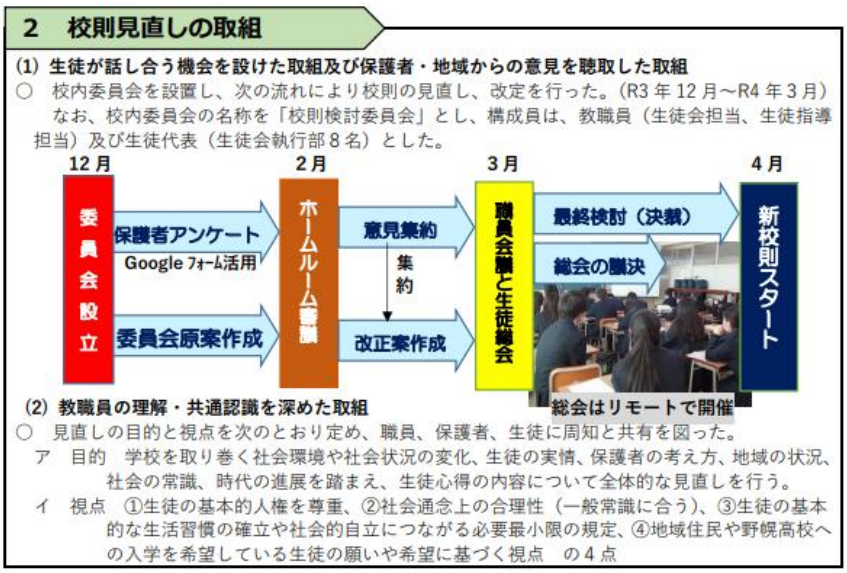
（３）意見の反映先

北海道教育委員会では、これからの高校づくりに当たっての基本的な考え方と具体的な施策を示すものとして、令和５年（2023年）３月に「これからの高校づくりに関する指針」改定版をつくりました。

この指針は、令和９年度（2027年度）末までに成果と課題の検証を行い、必要に応じて見直すことにしているので、みなさんからいただいた意見はその際の参考にします。

（4）意見のポイントと活用方法

設問１：高校に進学するときに、どのようなことを大切にして学校を選びます（ました）か？

<table>
<tr><th>意見のポイント</th><th>活用方法</th></tr>
<tr><td colspan="2">校則・生活の自由度</td></tr>
<tr><td>私服で行ける学校、スマホを持って行ってもいい学校。
自由な校風の学校。</td><td>道立高校には私服で行ける学校やスマホを持って行ってもいい学校がたくさんあります。
また、校則については、学校が生徒のみなさんにとって過ごしやすい場所になるよう、多くの学校でみんなからアンケートをとったり、話し合う機会を作ったりして見直しを行っています。
 
</td></tr>
</table>

意見のポイント	活用方法
教員の関わり方	
先生が優しい学校。	道立高校では、先生が生徒のみなさんの声によく耳を傾け、みなさんの気持ちに寄り添って理解するようにしています。
人間関係・安心感	
いじめがない学校。	いじめは、大切なみなさん自身と、みなさんの大切な友だちの、心と体を深く傷つけ、命にかかわることもある、絶対に許されないことです。 道立高校では各学校が「いじめ防止基本方針」を定め、学校全体でいじめが起こりづらい学校づくりに努めています。
学習内容・学びの改善	
しっかり勉強を教えてくれる学校。	道立高校では、生徒のみなさんにとって勉強がわかりやすくなるよう、いろいろな工夫をしています。 なかでも野幌高校や千歳北陽高校は、アンビシャススクールといって、30分の授業や少人数の授業を行ったり、基本的な内容の科目を用意したりして、生徒のみなさんが「勉強がわかって楽しい！」と思えるような、授業の工夫をしています。

意見のポイント	活用方法
施設・設備・学校環境	
丈夫な学校。 きれいな学校。	学校は、生徒のみなさんが１日の大半を過ごす学習の場であるため、北海道教育委員会では、安全・安心で快適な教育環境を整備するための取組を進めています。
通学のしやすさ・学費	
朝早くからではない学校。	道立高校には、平日の夕方や夜に学習する、定時制というしくみの学校があります。 また、有朋高校では、午前、午後、夜の都合のよい時間に授業を選んで学ぶことができます。

設問２：【小学生・中学生の意見】
高校に進学するとしたら、どんな高校生活を送りたいですか？
高校で取り組みたいことは何ですか？

意見のポイント	活用方法
学校生活の充実・楽しさ	
楽しい高校生活を送りたい。 キラキラした生活、青春を送りたい。	道立高校には、自分の学びたい時間帯や興味などに合わせて選べる多くの学科があります。 また、学校祭や修学旅行などの行事、部活動など、多くの魅力的な活動があり、充実した高校生活を送ることができる環境が整っています。 インターネットにある「道立高校魅力発信サイト」では、魅力や特色のある学校の活動を紹介していますので、ぜひ見てみてください。 道立高校 魅力発信サイト
人間関係・安心感・恋愛	
友達関係がいい高校生活、 友達とずっと一緒にいられる生活を送りたい。	道立高校では、生徒のみなさんが、自分の思いを適切に表現したり、思いやりをもって友達と接したりするなど、よりよい人間関係をきずくことができるよう、みんなで話し合い、みんなで決めて、みんなで協力して取り組む活動などに力を入れて取り組んでいます。

意見のポイント	活用方法
学び・将来・挑戦	
理科系の実験に取り組みたい、英語をたくさんしゃべりたい。	道立高校には、専門教育を主に行う専門学科がたくさんあります。 たとえば理数に関する学科という学科は、観察や実験などを通して、科学的に考える力を育てる学科で、理科や数学の勉強に興味がある人におすすめです。 また、外国語に関する学科では、英語で話したり考えたりしながら、日本と世界の文化について学ぶので、英語に興味がある人におすすめです。 さらに道立高校の中には、カナダやアメリカなどの高校と、交換留学を行う制度がある学校もあります。

意見のポイント	活用方法
調理実習をたくさんしたい、トラクターを運転したい。	専門学科の中には、将来の職業につながる職業学科があります。 たとえば農業に関する学科では、ICT機器やトラクターなどの農業機械を使って、作物の栽培技術などを学ぶことができます。 また家庭に関する学科では、衣服や食など、家庭生活にかかわること全てについて学ぶことができます。
自由な時間・活動・経験	
授業が選べる高校生活を送りたい。	道立高校のうち単位制を取り入れている学科や総合学科では、生徒のみなさんの興味・関心や、進路希望などに応じて必要な科目を選んで学習することができます。

設問２：【高校生の意見】
高校生活を通して、どのような力を身に付けたいですか？

意見のポイント	活用方法
対人関係・社会性	
コミュニケーション能力を身に付けたい。 様々な人と関わる力や集団で生きる力を身に付けたい。	道立高校では、対話的な学びにより、授業を通してコミュニケーション能力を身につけられるようにしています。 また、コミュケーショントレーニングや、インターンシップなどの体験的な活動も行っています。 いただいた意見を参考にして、様々な人とより良い関係を築けるよう、今後の取組内容を考えていきます。
主体性・行動力	
目標をつくり達成する力、計画性を身に付けたい。 努力する力、嫌なことと向き合う力、嫌なことでも続ける（逃げない）力を身に付けたい。	道立高校では、総合的な探究の時間において、自ら課題を設定し、他者と協働しながら、課題の解決に向けた探究的な活動に取り組んでいます。 「ＢＲＩＤＧＥ構築事業」の「ＥＺＯ探究プロジェクト」では、生徒のみなさんが探究的な活動の学習成果を発表し、様々な人との意見交換などを通して、夢に向かって行動する力や失敗しても立ち直る力、最後までやり抜く力などが身に付くよう取組を進めています。

意見のポイント	活用方法
思考力・判断力	
多角的思考力や自分で考える力を身に付けたい。	学習指導要領では、全ての教科・科目等において、思考力、判断力、表現力等や、学びに向かう力、人間性等を、育成すべき資質・能力として位置付けています。 いただいた意見を参考にして、主体的・対話的で深い学びの観点から、今後の授業改善を考えていきます。
生活力	
自立できる程度の生活力を身に付ける。	教科「保健体育」の「保健」では、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成することを目標としています。 教科「家庭」においても、自立した生活者として必要となる衣食住の知識や、生活における経済の計画に関する実践的な力を育成します。 また、道立高校の中には、民間企業の講師によるマナー講座を開催して、たとえば、一人暮らしで必要となる契約などの基本的な知識や、社会人として自立した生活を送るための心構えなどを身に付ける取組を行っている学校もあります。
栄養バランスを管理する力や、自己管理能力、身だしなみを整える力を身に付けたい。	